

篠崎第四小学校応援団実践報告書

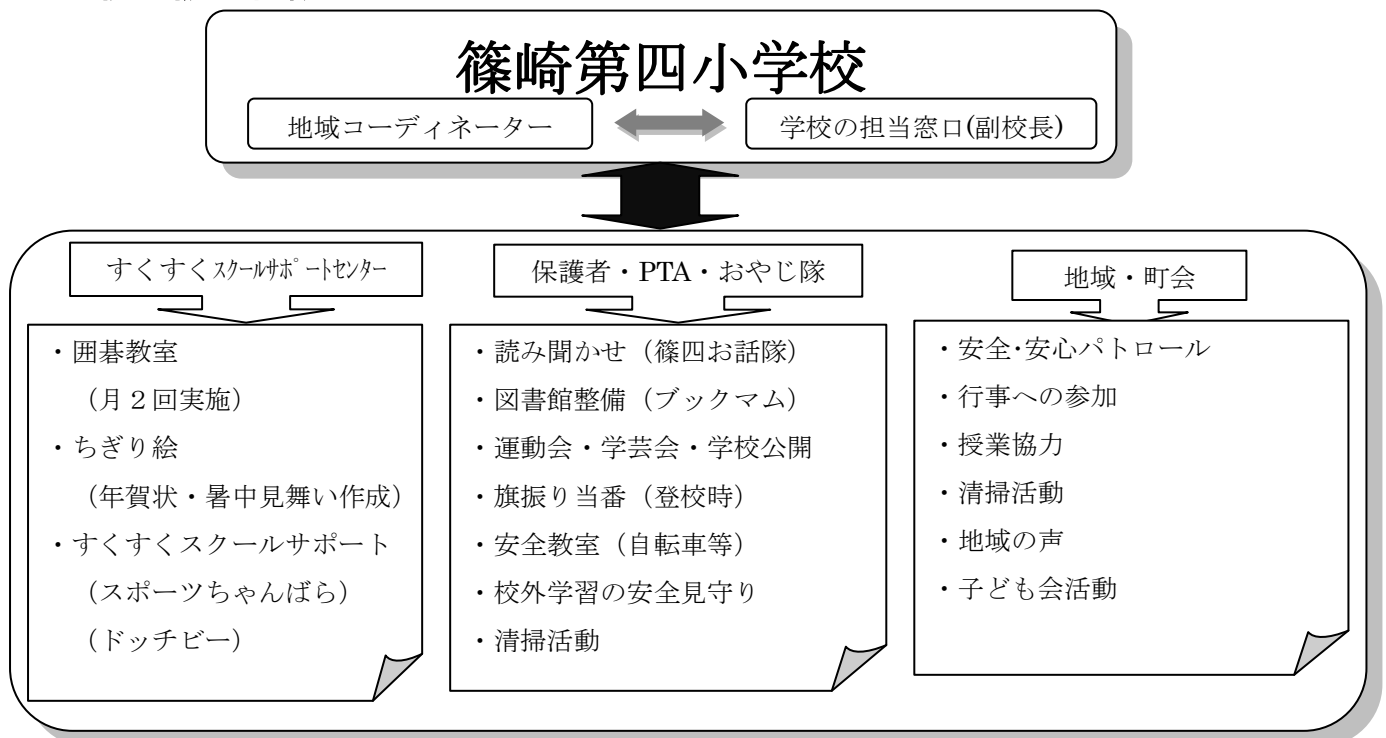
1 校長及びコーディネーター氏名

篠崎第四小学校長 田原 秀三
 コーディネーター 風間 春彦

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
学習応援団	篠四お話隊 学習ボランティア 学年ボランティア 洋裁&手芸支援 ラジオ体操（夏季）	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○学習指導の支援をする。 ○学年の学習や行事の支援をする。 ○安全を見守り技術指導の支援をする。 ○夏季休業中の朝のラジオ体操の支援
環境応援団	ブックマム 清掃活動 花壇の整備	○図書室整備（本の修理や本の整頓を行う。） ○地域・学校の清掃支援 ○花壇の整備や樹木の剪定・管理
行事応援団	運動会 学校公開 サマーフェスティバル もちつき大会	○運動会の安全支援 ○学校公開の見守り・安全支援 ○サマーフェスティバルの運営 ○もちつき大会の運営
安全・安心応援団	交通見守り（旗振り当番） イエローリボンパトロール 安全・安心パトロール	○登校時の安全を見守る。 ○通学路・学区の安全を見守る。 ○地域と協働の月一回の安全パトロール。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- ・校長の学校経営方針に基づき、既存のボランティア組織（図書ボランティア）を十分に活用、再構築し、学校応援団の活動を継続させることができた。
- ・「できるときに、できる人が、できることを」を合言葉（スローガン）に、本校の教育活動を支援する連携態勢を一つずつ確実に作り上げていくことができた。

<課題>

- ・花壇ボランティアなど学校環境整備のボランティア活動をより充実させ、地域の方々等の人材確保、活動の充実を進めていく必要がある。
- ・今後も、「共育・協働」をさらに進め、本校児童の豊かな「育ち」と確かな「学び」のために地域の資源、人材をより積極的に活用していく。

5 コーディネーターより

篠崎第四小学校は、学校・保護者・地域が一体となり、篠四小の全ての子ども達が、安全で安心して楽しく学校生活を送れるように取り組んでいます。「学校応援団」の活動とその継続にあたり、その活動を少しでもお手伝いできるものと考え、本年度も一年間活動を推進してきました。

今後も、応援団のスローガンにもあるように「できるときに、できる人が、できることを」を合言葉に、保護者と地域の人たちの協力のもと、様々な学校への支援活動をしていきたいと思えます。

6 学校長より

篠崎第四小学校は、「篠四小の子どもたちのために」を大切にして、学校・家庭・地域が一体となり、地域と共に子どもを育てる態勢を整備してまいりました。

今年度の「学校応援団」活動にあたり、応援団長を中心にこれまでの取り組みをより充実、発展させることができました。

今後も、子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」を目指すとともに、本校の「共育・協働」をさらに一層進めていきます。